

医療費助成など 66議案を可決

岡山市議会閉会

11月定例岡山市議会は16日、本会議を再開。

子ども医療費助成の通院分の対象年齢を小学校入学前から小学6年

までに引き上げる条例

改正案など64議案と、

追加上程した1100

万円の2014年度一

般会計補正予算案、来

年1月末で任期満了に

なる人事委員1人の再

任同意案の計66議案を

原案通り可決し、閉会

した。

同補正予算は、市が

加入した総合特区の取

り組みとして、健康づ

くりに励んだ市民に商

品券などと交換可能な

ポイントを贈る事業に

充てる。上程済みだっ

た3億1100万円、

2億4700万円の2

件と合わせ、今回の定

例会で可決した一般会

計補正額は約5億7千

万円。

子ども医療費助成で

新たに対象となる小

学1～6年生の通院

分は、本人の医療費

負担を現行の3割か

ら1割に引き下げる。

16年4月から実施す

る。

このほか、白血病な

どの患者に骨髓や末梢

血幹細胞を提供するド

ナーに対し、市が助成

制度を設けるよう求め

る陳情を採択した。

(石井聡)